

2018年11月1日

各 位

愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
マルサンアイ株式会社
代表取締役社長 渡辺 邦 康
(コード番号：2551)
お 問 合 せ 先
取締役経営企画部長(兼)管理担当 塚 信 好
電 話 番 号 0564-27-3700

マルサングループ第二次中期経営計画ローリングに関するお知らせ

当社は、2016年7月に2017年9月期を初年度とした、中期経営計画を公表いたしましたが、当社では経営環境の変化等に柔軟に対応するため、ローリング方式により中期経営計画を適宜改定することとしております。

つきましては、このたび2018年9月期から2020年9月期までの3か年を対象とした中期経営計画（ローリング方式）を策定いたしましたのでお知らせいたします。概要につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

マルサンディスクロージャー

『クリエイイト2020』

企業基盤を強化して夢の実現を図る
(夢...2023年グループ売上300億)

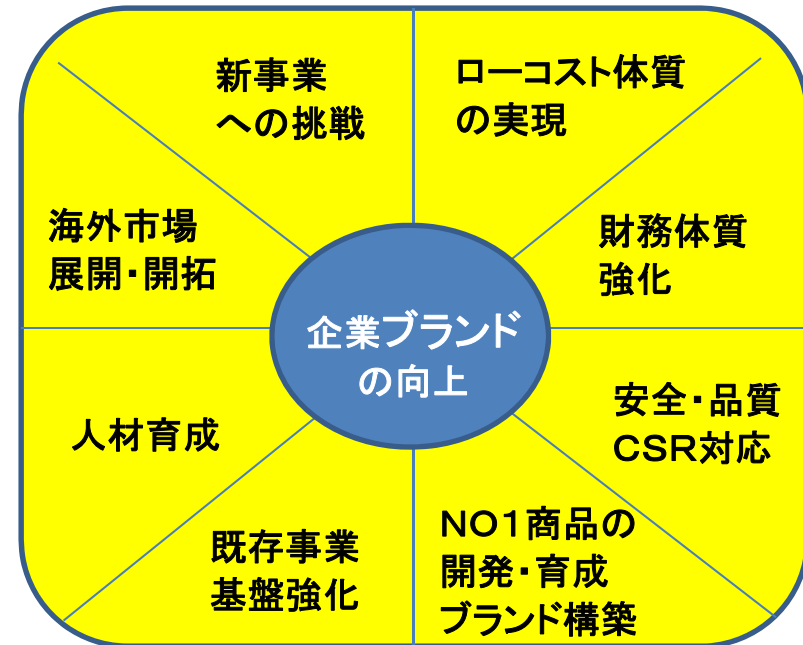
基本方針

4つの基盤強化

- 1) 売上基盤...豆乳、鮮度みその拡大/健康・機能性の追求
 - 2) 収益基盤...ローコスト体質化、鳥取第二期工事後本稼働
 - 3) 安心安全基盤...FSSC22000の定着化/食品・安全方針
品質方針の実行
 - 4) 人材育成基盤...企業風土の向上
- ↓
- ・新事業への挑戦、拡大...海外、チルド、新飲料、新チャネル

3つの財務体質強化

- ・PLの改善...売上拡大、営業利益率向上
- ・BSの改善...自己資本比率の向上
- ・CFの拡大...営業CFの拡大とフリーCFの維持



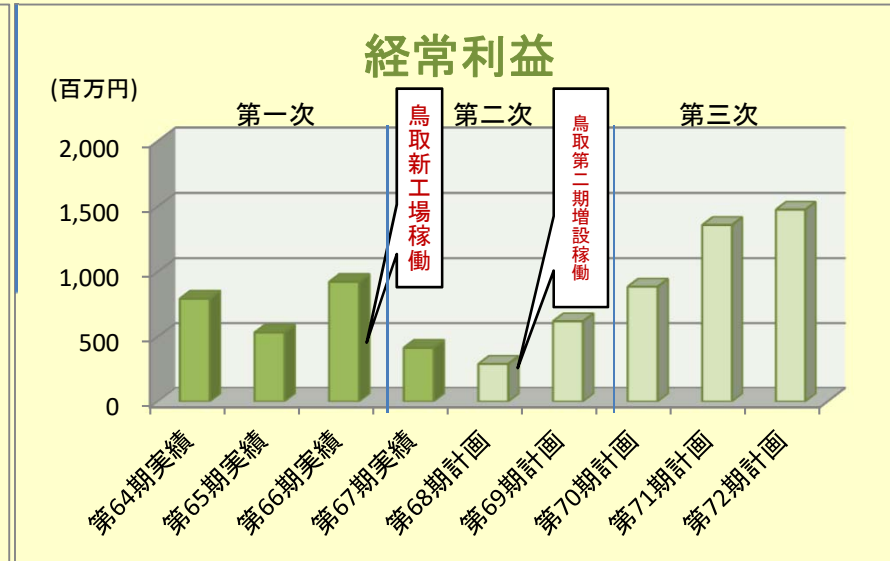
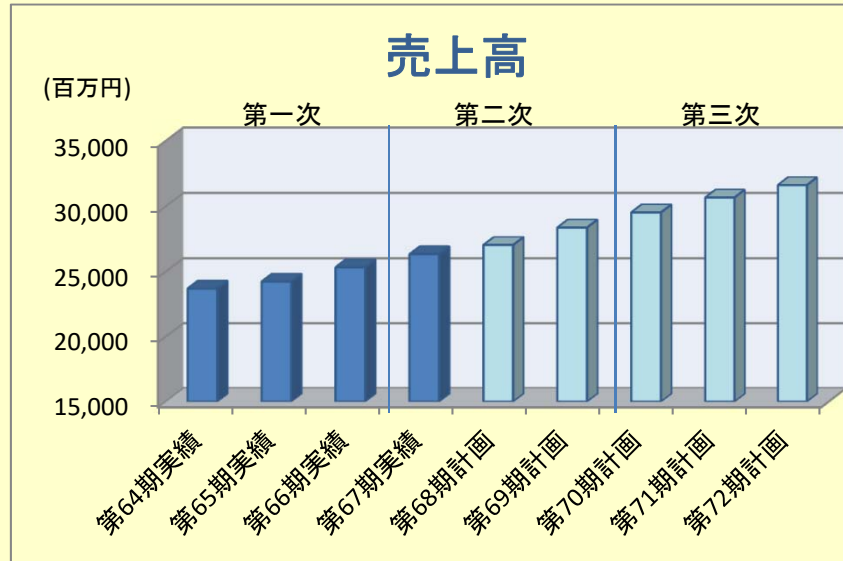
投資方針

大型投資として2019年稼働予定の鳥取第二期稼働を考え、同時に収益の安定的確保の為に既存工場の再配置設備も検討します。海外においては中国、東南アジア拡大を視野にいれ投資をします。安全・安心、人材育成投資も積極的に進めてまいります。

配当方針

安定的に基本1株当たり30円の方針です。それを基本とし、利益状況に応じて検討してまいります。

第67期(2018年度)－第69期(2020年度) マルサングループ第二次戦略事業計画(概要)



第二次事業構想		第67期 (17/9/21～18/9/20)	第68期 (18/9/21～19/9/20)	第69期 (19/9/21～20/9/20)
豆乳事業	基盤強化	拡大		
味噌事業	食べ方提案	鮮度みそ普及		
飲料事業	新飲料開発	市場開拓		
チルド	事業化準備	拡大	拡大	事業化
海外	売上比率拡大	売上比率20%の実現		
FSSC22000認証取得	認証取得	運用・見直し	定着化/ 子会社への拡大	グループ定着化
鳥取新工場稼働	第二期稼働	第二期準備		第二期増設稼働